

今週のピックアップ!

「万博超党派議員連」総会を開催!

- 3/24 (月)、自由民主党の森山幹事長を会長とする「2025 年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) を成功させる国会議員連盟」が総会を開催。石破総理や吉村大阪府知事 (オンライン)、横山大阪市長、十倉経団連会長はじめ、多数の国会議員や経済団体幹部らが参加。
- 石破総理は挨拶の中で「開催国としての責任が政府にはある。皆さま方のお力をお借りして、ぜひとも大成功させ、新たな日本の希望というものを切り開きたい」と述べ、万博の成功に向けた関係者の協力を呼びかけた。



(出典) 経済産業省職員撮影

1. 海外パビリオン探訪

※ それぞれ個性溢れる魅力的な海外パビリオンについて、経済産業省の担当者が毎週順不同で取り上げて紹介していくコーナーです。

① ウルグアイ



(画像出典: BIE ホームページ)

- 自然の美しさと静けさに着想を得たパビリオン。大型スクリーンにウルグアイを紹介する映像を投影。ウルグアイ人作家の書籍を読めるスペース、アート作品の展示スペース、ウルグアイの伝統文化(マテ茶など)を紹介するスペースを設置。持続可能性に配慮した食品生産や、グリーン技術など、同国における課題解決のための最先端の取組も紹介。
- ナショナルデーは 6/17(火)。

② ルーマニア



(画像出典: EXPO2025 Visitors)

- コンセプトは「魔法の箱」。没入型・双方向型の展示を通して、ルーマニアの自然の恵みや技術革新の物語を紹介。公正で持続可能な未来に向けた同国の取組を発信。コンペで選ばれたイオン・ミンク建築都市大学の学生による設計で、再利用可能な建材を使用。
- 6/26(木)のナショナルデーには、ルーマニアを代表するジョージ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団が、オンライン公演を行う。

③ カタール



(画像出典: 博覧会協会ホームページ)

- カタールの「ダウ船」と呼ばれる伝統的な帆船と日本の伝統的な指物の技術に着想を得たデザイン。カタールの豊かな海洋遺産、海との深い結びつきを示すと共に、同国と日本の持続的なつながりを表現。パビリオン内では、カタールの沿岸生態系、真珠産業、最新の産業発展の状況を紹介。天然資源の保護に責任を持ち、知的産業に積極的に投資する同国の姿勢を示す。
- ナショナルデーは 7/8(火)。

④ ウズベキスタン



(画像出典: 博覧会協会ホームページ)

- ウズベキスタンの過去と未来が織りなす姿を表現したパビリオン。外装には、ウズベキスタンの刺繍、装飾品、伝統的紋様など、ウズベキスタンを象徴する模様を採用。パビリオン内には、「インキュベーター」と名付けられた動くプラットフォームがあり、没入型展示にて、来館者に持続可能な開発目標に貢献するウズベキスタンの取組を紹介。
- 9/1(月)のナショナルデーには、音楽コンサートを開催。伝統音楽と現代音楽のコラボレーションを通して、文化遺産が今日の世界でどのように繁栄し、進化し続けているかを示す。

2. イベント情報(開催日時:6/15~6/21)

※開幕第10週(6/15(日)~21(土))に会場内で予定される主なイベントを紹介します。

□滋慶学園 COM グループ 社会貢献ミュージカル「明日への扉」 ※2ヶ月前抽選対象

- 開催日:6/16
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- 1994年2月初演。骨髄移植や骨髄バンク事業の現実を知った学生たちが「私たちにできることは何か」と考え、企画・制作・出演をし、30年受け継がれてきた社会貢献に取り組むミュージカル。



大阪スクールオブミュージック専門学校

□いのちの能 2000人の「水の輪」(Noh for SDGs) ※2ヶ月前抽選対象

- 開催日:6/18
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- 2009年に水の都・大阪で生れたいのちの能「水の輪」。およそ2000人の会場の皆様が国籍を問わず一緒に能の詞章を謡い、子ども達と一緒に万博会場から世界に向けて「水の大切さ」を発信。



山本能楽堂提供

□HEALTH DESIGN 輝き、生きる。Live Brighter ※2ヶ月前抽選対象

- 開催日:6/21-29
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 人と技術が共生し、先端技術が人の身体の可能性を広げ、私たちに希望をもたらす未来の姿を、健康・医療の展示や体験イベントを通じて世界に先駆け発信。



□日本工芸産地博覧会 in 大阪関西万博

- 開催日:6/16-18
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 日本全国の工芸製造の実演を行い、来場者には製作体験を提供。工芸と文化に関するパネルなどの展示、工芸品の販売なども実施。



JAPAN CRAFT EXPO
日本工芸産地博覧会

□EXPO 共鳴フェス in メッセ

- 開催日:6/18-19
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 「Better Co-Being」の理念に共鳴いただいた方々とともに、展示、ワークショップ、ステージイベントなどを実施。



「Better Co-Being」ロゴ(ダイバースフィア)

□につぼんの宝物フェスタ～集まれ地域の挑戦者、世界へ発信!～

- 開催日:6/20-23
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 詳細は今後発表

□石見神楽「大蛇」降臨！受け継がれる情熱の軌跡

- 開催日:6/19-20
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- 1970 年、日本初の万博で披露された石見神楽「大蛇」。その「大蛇」が 55 年の時を経て進化を遂げ、再降臨。「石見神楽を創り出したまち浜田」の洗練された舞いとそれを支える卓越した職人の技を提示。



□八十島太鼓・奉納舞台

- 開催日:6/21
- 場所: ポップアップステージ 南
- 日本と呼ばれる前の日本国土を意味する「八十島」で、大地の力を顕す「八十島太鼓」による4部構成のパフォーマンス。



□郷土芸能「桐生八木節」のお囃子演奏と踊りで 日本のお祭り文化を体験！！

- 開催日:6/21
- 場所: ポップアップステージ 南
- 郷土芸能「桐生八木節」のお囃子演奏と踊りの体験イベント。



□【ブラジル】アマゾン・コンサート

- 開催日:6/21
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- ブラジリアン・オーケストラ・ショーを予定。



□【ブラジル】ブラジルのアーティストによるコンサート

- 開催日: 6/21
- 場所: EXPO アリーナ「Matsuri」
- ブラジルのアーティストによるコンサート



□【ブラジル】ブラジルとブラジリアン・アマゾン

- 開催日: 6/18-24
- 場所: ギャラリー WEST
- ブラジルとブラジル・アマゾンに関する特別展示



□【インド】国際ヨガの日

- 開催日: 6/21
- 場所: EXPO アリーナ「Matsuri」
- 文化プログラムを予定。



□【韓国】K-Beauty の秘密を解き明かす: 1日のお肌の健康教室

- 開催日: 6/21
- 場所: ポップアップステージ 北
- 韓国スキンケアの最新トレンドを探り、自分に合ったルーティンを作る1日講座



【出典】博覧会協会 HP: <https://www.expo2025.or.jp/events/>



3. 関連する主な活動／発表

- 3/18（火）、博覧会協会と小山薫堂氏は同氏が手がけるシグネチャーパビリオン“EARTH MART”のすべてのコンテンツを公開。パビリオンのテーマは「食を通じて、いのちを考える」。さまざまな食の課題と向き合いながら日本人が育んできた食文化の可能性とテクノロジーによる食の進化を共有し、「新しい食べ方」を来館者と共に考察。「食」にまつわる様々な「あたりまえ」をリセットすることで、「いのち」への感謝の気持ちを育み、「いただきます」という言葉の価値を改めて世界に発信。



出典：<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250319-01/>

- 3/23（日）、大阪府・市は大阪ヘルスケアパビリオンの内覧式及び開館式を開催。内覧式では、当該パビリオンの目玉コンテンツに加え、吉村大阪府知事が「ミライ人間洗濯機」で入浴する姿を報道公開。開館式では、加藤明良経済産業政務官らが来賓として挨拶。大阪ヘルスケアパビリオンアンバサダーのタレントのアンミカさんと歌手の倅田来未さんも登壇。



写真提供：（公社）大阪パビリオン

- 3/23（日）、内閣官房（国際博覧会推進本部事務局）は、東京国際フォーラムで開催された「よみうり GENKI フェスタ 2025」にて、こども向け機運醸成イベント「万博謎解きゲーム ～ミャクミャクを探せ！～」を開催。参加者は謎解きゲームを楽しみながら万博について学習。また、ミャクミャクとの写真撮影及び SNS 投稿キャンペーンも実施。



左：万博謎解きゲームの様子 右：ミャクミャクグリーティングの様子
提供：内閣官房 国際博覧会推進本部事務局

4. 今週以降の主な予定

- 3/29（土）、日本政府館開館式・内覧会

5. 今週の 60 秒解説

- 3/18（火）この海外パビリオンがすごい⑦

- ・オマーンの「赤い大地」と「水」と「人」
- ・カナダの「アイスジャム」と雪解けの暖かさ
- ・サンマリノの「山」は誇りの源

<https://journal.meti.go.jp/p/38275/>



- 3/19（水）万博会場から福島未来図を語る

- ・福島産リングだけじゃない、福島復興展示にご注目を
- ・社会課題解決の先進地としての再生

<https://journal.meti.go.jp/p/38326/>



□ 3/21(金) 「ウーマン」以外也大歓迎！ ジェンダー平等の核心をつく視点転換を促す「ウーマンズ パビリオン」

- ・コンセプトは「ともに生き、ともに輝く未来へ」
- ・自分も展示ストーリーの一部になる
- ・イベントも要チェック！

<https://journal.meti.go.jp/p/38361/>



□ 3/24(月) ガイドブック未掲載?! 最新パビリオン「空飛ぶクルマ・ステーション」が爆誕～空クルがある日常を我が身で体験しよう～

- ・空飛ぶクルマを誰でも身近に感じられる空間
- ・どんな体験ができる？
- ・万博での実際のフライトと併せて2倍楽しめる！

<https://journal.meti.go.jp/p/38294/>



＜公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら＞

<https://www.expo2025.or.jp/>



＜週報のバックナンバー(過去発行分)はこちら＞

<https://www.meti.go.jp/policy/exhibition/shuho.html>

